一般社団法人倫理研究所
東京都倫理法人会
TOKYO RINRI HOJINKAI

東京都倫理法人会広報誌グッドモーニング

GOOD MORNING

Vol.413
9
SEPTEMBER
2022

MIKS（ミックス）東京5000

令和5年度
東京都倫理法人会 活動方針・役職者

令和5年度東京都倫理法人会活動方針 02
東京都倫理法人会令和5年度役職者 04
ブロック長コメント/新設委員会紹介 07
単位倫理法人会三役紹介 08
各ブロックイベント報告 10
墨田区・港区・千代田区周年行事 11
霞が関設立記念式典/活力朝礼甲子園PRIDE2022 12
女性委員会イベント/後継者倫理塾修了式 13
東京都40周年記念式典/となりの倫友さん 14
「Tokyo倫理アライブ！リターンズ」案内/編集後記 15

令和５年度
東京都倫理法人会活動方針

テーマ
THEME

「MIKS（ミックス）東京5000」

M：めいろう（明朗）

I：あいわ（愛和）

K：きどう（喜働）

S：スマイル（笑顔）＆スマート（洗練）

テーマの意図

様々な価値観（ミックス）の知恵を結集し明朗愛和喜働をベースに笑顔でスマートな実践チームで
中期目標（５年後）5000社の幸せづくりに向けて組織運営をいたします。

東京都倫理法人会活動理念（ミッション）

・倫理活動を通じて自己革新を図り心の経営を実践するリーダーを創出します。
・倫理経営を浸透させ元気な企業を創ります。
・倫理運動を通じて地域社会の発展に貢献します。

東京都倫理法人会長期ビジョン（10年後）

「憧れの団体」となり１万社の幸せづくりを目指します。

東京都倫理法人会中期ビジョン（５年後）

明朗愛和喜働をベースに5000社の幸せづくりを目指します。

東京都倫理法人会
会長
小林 良子

東京都倫理法人会行動指針（ポリシー）

１・至誠をもってすべてを受けきります。
２・純粋倫理（みんなが同時に行っても誰もが幸せになる）を基底に決断、実行します。
３・苦難を喜んで受け入れ他者に責任を転嫁せず自己成長のエネルギー源にします。

令和５年度　東京都倫理法人会スローガン

「ＭＩＫＳ東京５０００　仲間づくり広げよう　幸せづくり　やり抜こう！」

東京都倫理法人会長期ビジョン(10年後)

「憧れの団体」となり1万社の幸せ体制をつくります。

「憧れの団体」とは

1・知名度、認知度があり、そこに入会していることがステイタスになる。

・魅力的で人格的にも素晴らしい経営者が多く学んでいる。
・会員の事業が成功している、入会後、成功した人が多い。
・上層部、女性経営者、若手経営者が、新聞、TV、雑誌等に取材されている、プレスリリースされている。
・ファンクラブのように、あの経営者と話せる、近づけるかもしれない、憧れの人がいる。
・勧誘しなくとも、この会に入会させてくださいと言われる。
・入会の基準があり、ハード、ソフトがしっかりしていて、経営者としての成功が、幸せが伴っている。

2・「純粋倫理」の学びと実践が浸透している。

・苦難を喜んで受け入れ、実践し、幸せになっている。
・成長できる場になっていて「ここは、やめられないな。」と思われている。
・心理的な安全の場が提供できている。
・会員の質が向上し、育成する体制があり、人財育成を行っている。
・不透明感のない運営ができている。
・心の経営の大切さが会友間で共感できている。

3・世の中に貢献し、多くの人々に応援されている。

・みんなの為、社会の為になっている団体。
・世の中の人に入会したら、良くなるよと認知されている(外部からの評価等)。
・中堅中小企業の20%が加入していて本学、あり方の学びができる団体であると確立している。
・幸せを語れて感謝のできる人がたくさんいる団体。

東京都倫理法人会 令和５年度

藤間 秋男　幹事長

明朗・愛和・喜働・スマイル&スマートで東京都倫理法人会　初の女性会長を支えて仲間づくり、幸せづくりを通じて5,000社を達成します。東京都倫理法人会の管理・運営・普及目的の達成、退会の防止、新単会の設立を幹事長の職務と自覚し、東京都倫理法人会の活動方針を具現化いたします。

大津 菜穂子 副会長 第一ブロック長

「明るくニコニコ仲良く　幸せづくり　仲間づくり」一人一人が純粋倫理を基底に明朗・愛和・喜働の実践で心→肉体→家庭→事業→地域→日本→世界→宇宙と幸せの輪を広げる人財を増やします。この会に入会させてくださいと幸せな仲間づくりが自然に広がる第一ブロックを目指します。

新倉 かづこ　副会長 第二ブロック長

「一人一人の強みを活かし、一人一人が主役となる!!」をテーマに掲げ「明るく、仲良く、喜んで純粋倫理を学ぶ」実践集団を目指します。「ビジョンと活動計画」の原点に常に立ち返り、四半期に一回ビジョンを語り合う場をつくり、目標達成に取り組みます。皆とともに喜びと達成感を味わい、倫理の素晴らしさを伝えてまいります。

森田 芳男 副会長 第三ブロック長

小林会長が掲げた「MIKS東京5000」に第三ブロック一丸となって取り組みます。　特に今年は仲良く結束力の強化に力を入れて活動を進めて参ります。そして14単会すべてが期首より純増を目指し幸せづくり仲間づくりにチャレンジします！

山口 哲史 副幹事長

東京都倫理法人会がそれぞれの委員会活動を通して、心の経営を実践するリーダーが集まり育つことを目指し、日本の中心として輝くような組織になるように最善を尽くします。

赤木 麻紀 副幹事長 兼 新設単会準備委員長

「幸せ拡大！MIKS東京５０００！」をテーマに、東京都幸せ拡大委員会を設け、４８単会の活性化を行うと共に、新設単会設立のサポートも実施いたします。
明るく楽しい実践集団として、５０００社の幸せづくりに向かって邁進してまいります。

コトウユウキ 副幹事長

広報・DX担当として当会の活動を会内外に適切に発信するとともに組織運営の効率化を目指します。広報戦略については立案の段階から純粋倫理の学習と実践の場を創出することを主眼に、実践者を生み出します。今年度は倫理でいう「数字は結果」の考え方から、データ分析を中心とし科学的な視点に立った普及活動を推進します。

遠藤 力 副幹事長

令和５年度、新任となり、再び聖地に戻って参りました。
「役に徹して、役を超えない」を基に、東京都倫理法人会一同、心を合わせ、担当委員会の橋渡し役として、一年間、精進させて頂きます。

山田 貴規 副幹事長

『MIKS東京』の実現の為に、各委員会のサポートをはじめとして、東京都全体での『幸せづくり』に尽力してまいります。

青山 克子 事務長

東京都の中で「同じ釜の飯を食う」間柄での「ベストなわかち愛」ができる予算の検証に取り組む1年間といたします。引き続きの「会費滞納ゼロ」に力を入れ、単会運営に活用できる収支の管理と理解を推進いたします。事務局に「おかげさま」の想いで感謝を深め事務体制のスリム化を目指します。

関本 誠 副事務長

会長・事務長と心を合わせ、引き続き東京都の財政の健全化を図っていきます。具体的には会費の確実な徴収です。今期はさらに支出面での透明化を進め、事務長チームの自己満足に留まらない、誰が見ても分かりやすい収支運営にしてまいります。また「約束を守る実践」として「期日を守る」「時間を守る」の輪を広げます。

熊谷 由賀利 副事務長

明朗・愛和・喜働で青山事務長、関本副事務長と心を合わせ、力強い事務長チームを目指します。
また、収支状況の細かいチェックを心掛け、会運営のサポートができるように貢献いたします。

役職者　目標と抱負

篠原 由香　モーニングセミナー委員長

倫理法人会のメイン活動であるモーニングセミナーの場をマニュアルに沿った運営をすることでより活性化し、参加者に「毎週欠かさず参加したい」と思って頂ける場をつくり、東京都全体でのＭＳ参加率を３０％になるようサポートしていきます。

三瀬 晃　朝礼委員長

朝礼委員会では企業朝礼のコンサルティングチームとして、職場の教養を活用した「活力朝礼」の導入から企業全体に浸透するまでのサポートアップをしております。今期も多くの企業に活力朝礼を導入いただき躍動する職場づくりの推進をしてまいります。

佐々木 淳　研修委員長

東京都にはこんなにも仲間がいて楽しい！と横の繋がりを実感できる研修会を開催します。
純粋倫理学習会、未入会体験会(仮)、新入会員オリエンテーション、今年は更に新会長養成塾(仮)などなど研修委員会メンバーも一緒に学んで純粋倫理の体験者を増やして幸せづくりに貢献します。

山本 博基　広報委員長

前年度の反省を生かし、広報活動を通して倫理の学習と実践につながる環境を提供し、倫理法人会内外で活躍できる人材の育成に励み、またこれまで同様にSNS を中心とした各メディアにおける発信を活性化し、各単会へのモーニングセミナーに参加しやすい導線を作ります。

髙嶋 きよみ　女性委員長

「明るく・楽しい」明朗・愛和・喜働の実践集団を目指します。
一人一人がリーダーになり、自己の個性を生かし輝くことができる環境を提供し、女性委員会の活動を通して単会、仕事、家庭、社会で活躍できる人材の育成に努めてまいります。

島田 実　キャリア委員長

「相談役の意識の活性化と目標55社」キャリア会から委員会に組織改編されて1年。退会者の再入会50社達成出来ました。副地区長・各単会キャリア委員の皆様・何よりも伊藤・寺石ゆか・飯作副委員長それに、データ管理事務方の寺石義和さんに、心より感謝申し上げます。2年目の目標は、単会会長経験者の皆様が、会員増強に貢献する意識と、クロージングアップ力です。新入会と再入会合わせて55社を目指します。アクションプランは、倫理研究所・都三役をお迎えして、ブロック毎に、相談役としての体験発表の会を開催します。

下原 直子　倫理塾委員長

１０か月間の短期集中で純粋倫理の学びを深めて頂き、実践力を付け会社や倫理法人会の後継者として巣立って頂けるよう、運営委員と共に学んで参ります。

坂下 保文　青年委員長

令和５年度青年委員会では若手経営者、創業間もない経営者の応援をいたします。
目標抱負は揺るぎない経営、安定し地域に根付いた企業経営ができるよう人材育成、教育を目的とした活動をいたします。

髙嶋 民雄　倫理経営実践塾委員長

倫理経営実践塾の目標は、「倫理経営を実践する企業経営者を一人でも多く育成する」ことです。抱負は、第１に財務に強い経営者の育成と自社の経営計画書づくりができることです。第２にマーケッティングとイノベーションにより、戦わずして勝つ！「自社のブルーオーシャン戦略をどのようにつくるか？」です。第３に「純粋倫理を基底にした経営とは？」を徹底的に磨き高め、倫理経営を実践すると企業はこんなにも成長発展することを実証実験します。

神尾 昭央　定着委員長

定着委員会は、その名の通り、会員の定着を図り、退会を防止することが目的です。東京都が今年度から独自に設置した委員会です。新たなことに挑戦できる場をいただき、わくわくしています。その使命を全うするため、最初から最後までクライマックスで活動に邁進します。皆様のご協力をお願いいたします。

東京都倫理法人会 令和５年度役職者　目標と抱負

及川 寿彦　城東地区長

城東地区5単会すべてが正単会となるよう喜んで活動します。
各単会会長のサポート役に徹し、明朗・愛和・喜働の実践者集団、「城東家族づくり」を目指すと共に、純粋倫理を正しく学び正しく実践する場を提供いたします。

丸山 克彦　城北地区長

One for all, all for one.
地区の会員全員が倫理法人会の目的、憲章を理解し役職者規定を遵守する　地区の会員全員が純粋倫理を学び実践し体験を出し充実した人生を送る　地区の会員全員が地元に密着した活動を拡大する　地区の会員全員が様々な活動を通して絆を深め正単会を目指す

森薗 文恵　城南地区長

城南地区を感謝と明るい笑顔でいっぱいの４つの会にします。ただその主役は単会の会長であり、会員です。私と副地区長はサポート役です。楽しいイベントを企画し、明るいモーニングセミナーで退会防止に努めます。そして城南地区、全ての単会を100社に！みなで普く及ぼして、最後にこう言います。
「ほーんと感謝です」

渡部 誠　山の手地区長

山の手地区では、毎週開催されるモーニングセミナーを最重要実践項目とします。明朗・愛和・喜働で個性が輝き尊重し合う良質な会員同士の関係性を築きます。参加したゲストがすぐに入会したくなる魅力的な場をつくります。また各単会のビジョン、将来像を描きゴールを設定します。各単会の個性を活かし互いに切磋琢磨して目標を達成します。

中野 宏一　武蔵野地区長

倫理法人会の歌に唯一出てくる地域、それが武蔵野です。丸山創始者の地として、この地域で活動できることに感謝し、各単会が協力しあって1つとなり、武蔵野プライドに目覚めます。
量質ともに高め、倫理運動の発展に全力を尽くします。

鴨志田 哲也　多摩南地区長

多摩南地区、府中調布、ひの多摩、町田、八王子の４単会が、各単会単独でなく、地域の連携を図りながら、将来、全単会が正単会１００社に復帰することを目指し、自単会の現状、課題、強み、弱み、を正しく認識し、毎年確実に、純粋倫理を実践する新会員が拡充していく基盤を構築するべく、地域の企業、会社、個人に、広く倫理法人会の魅力を認知してもらえるよう、会長、役職者の皆さんと協力し、「楽しく」「明るく」活動していきます。

高際 和夫　東都地区長

専任幹事と会長経験を活かし、東都地区4単会のモーニングセミナーの活性化を図った上で、先ずは役職者が活き活きと運営に参加していただける場づくりに取り掛かり、楽しく喜んで仲間づくりをして参ります。

齋藤 智　中央地区長

それぞれの単会と会員が純粋倫理に触れ学び実践する場作りを目指し中央地区の連携を深め会員間の信用信頼の輪を広げ、各種の活動を通して会のチーム作り、地区のチーム作りに邁進する。多くの会員様に倫理実践のチャレンジを促し体験者として育てる「役を知り役に徹し役を超えない」単会3役に己の後継者を育てる人材発掘と育成に最善を尽くす環境作りをする

髙野 正史　大江戸地区長

昨年度１年間通して、各単会の役員、会員の皆様の人柄や性格に触れて本当に良い方々でとてもありがたかった一年でした。　特に霞が関倫理法人会を設立するにあたり、地区の皆様にお手伝いやご協力をいただいた事に深く感謝申し上げます。楽しく参加できることを目標にしてきた大江戸地区ですが今年度はもう一歩踏み込んで「参加するとわくわくする倫理法人会」を目指して活動を深めていきます。今年度も副題として「あんしん・あんぜんを担保する」を心に決めて、小さい間違えや、不慣れなことで失敗をしても責めないで明るく笑い飛ばしてくれるような、そんな明るい地区を目指していきます。皆様どうぞよろしくお願いいたします。

黒澤 秀樹　城西地区長

自分自身が単会会長を務めた経験を活かし、まず城西地区の三単会会長、役職者の皆さんとコミュニケーションを密にとります。その上で「明朗・愛和・喜働」を根底とした倫理の実践を通じ、悩める経営者に倫理の情報を伝え、一人でも多くの仲間づくりを各単会役職者の方々と共に行い、結果城西地区全単会の目標達成をします。

半澤 比呂美　多摩西地区長

多摩西地区の5単会が一体感をもって、自分自身が主役となり、明るく楽しく実践できる場づくりを目指します。会長を一人ぼっちにしない。役職者がみんな仲良く地区で協力して助け合いながら目標達成に向けて「共に前へ!!」笑いの絶えないチームになるようサポートしていきます。

倫理法人会規定

第17条　本会の全役職者の任期は１年とし、留任は妨げない。ただし、会長が留任する場合は原則として３年を限度とする。
第18条　本会の全役職者は、原則一人一役とし、他の役職との兼務はできない。

各ブロックの活動方針

新年度を迎え、各ブロック長に今期の方針について語っていただきました。

1 楽しさ最優先！やるときはやる！

大津菜穂子
第一ブロック長

第一ブロックの方針は、ブロック単会17単会がとにかく楽しく倫理活動ができるようにしていくこと。
そのために着実に達成できる目標計画を立てて、目標をクリアしていくことで勝ち癖をつけていきましょう。
目標達成すること、それに向かって努力する事をみんなで承認し合えるようなブロックにしていきたいです。
活動計画を立てる際、高すぎる目標設定をしてしまうと、無理な普及をしてしまい、誰も幸せにならないことがあります。単会会長として「楽しさ最優先、やるときはやる！」というスローガンを掲げて、うまくいった経験を活かしていきます。
また、私個人として「つながること」を意識し、まず、家族である夫と、そして、第一ブロックの各単会会長、地区長、副地区長とつながりあえるよう実践していきます。

2 会長の強みをもっと知り、一人一人の個性をもっと引き出す

新倉かづこ
第二ブロック長

第二ブロック長として二期目となる今期。
一期目はまず正副地区長の皆様と仲良くなること、会長の特徴を知ることに徹しました。
二期目は、正副地区長、単会会長の強みを知り、一人一人の個性を引き出し、様々な舞台で主役となっていただきたい。会長だけでなく、会員さんたちが自単会のビジョンを語り、喜んで単会運営を行っていけば、必ず数字はあとからついてきます。そのために、まず会長の理念やビジョンを言語化し、常に皆さんの前で語り、その上で目標数字を目指していきたいと考えております。また小さな実践の積み重ねで、都度達成感を味わっていただきたい。私自身の目標は、第二ブロックの皆様に寄り添いながら、意見交換をはかり、ハーモニーを奏でる関係にしていきたいと思っております。

3 会長自ら実践し、自己革新を図る集団へ

森田芳男
第三ブロック長

第三ブロック長のお役を受けるに当たり、自分でいいのか戸惑いはありました。しかし、小林良子新会長からの熱心なアプローチをうけ、お役を受けることを決意しました。
第三ブロックは地場に根付いた経営者が多いのが特徴で、意外に奥手で、まだ自己革新を図れていない人も多く見受けられます。そこで、今期の第三ブロックの方針としては、会長自らが変わることで会が変わることをきっちり伝えていき、会長自ら実践し、自己革新を図る集団にしていきたいと考えております。自分自身も第三ブロック長を臆することなく、前向きに喜んで楽しんでやっていきたい。そしてやるからには結果を出し、第三ブロックの皆さまが実践してよかったと思える一年にしたいと思います。

新設委員会のご紹介

令和５年度、新たに設置された委員会をご紹介します。

定着委員会　神尾昭央委員長

定着委員会は、会員の定着を図り退会を防止することと、全単会が１００社復帰をすることが目的の委員会です。今年度、東京都が独自に設置した委員会です。入会１年未満の会員の退会率は４８％です。約半分の方が純粋倫理の学びの素晴らしさを知らずに辞めてしまうのです。あまりに勿体ないことです。まずは各単会の退会防止の取り組みを情報収集し、倫理指導と実践を推奨する活動などさまざまな取り組みを実施し、２年間かけて、この退会率を２４％に半減させます。

倫理経営実践塾委員会　髙嶋民雄委員長

倫理経営実践塾を立ち上げようと決意したのは、石川県倫理経営実践塾を視察したことが動機です。梶谷塾頭より「高嶋さん一度見に来て下さい。そして、是非東京で立ち上げて下さい」ということで、実際の運営に参加致しました。
そこで、「倫理経営とは何か？」を実学として、①純粋倫理の面から②財務と経営計画づくりの面から③マーケッティングとイノベーションの面を真剣に学び、実践していこうとする塾生とスタッフを見て、激震が走りました。
東京都に於いて「人財育成は喫緊の課題であり、今やらずに、いつやるのか？」と思い、素晴らしい講師とスタッフの皆さんに恵まれ、スタートします。
塾生が真の倫理経営を実践することを楽しみにしています。

令和５年度東京都倫理法人会

第一ブロック　ブロック長　大津 菜穂子

城東地区
地区長
及川 寿彦
副地区長
髙田 勝美

江戸川区

▶会長
求　由美
専任幹事 岩楯 展子
事務長 柴田 正美

葛飾区

▶会長
二葉　節子
専任幹事 加藤 由喜子
事務長 福原 恵子

江東区

▶会長
斉藤　和人
専任幹事 古川 幸子
事務長 岡本 光樹

深川

▶会長
及川　陽子
専任幹事 谷川 真一
事務長 山岡 篤実

墨田区

▶会長
下永　大
専任幹事 武田 光留
事務長 村上 悦子

東都地区
地区長
高際 和夫
副地区長
蔵田 裕之

上野

▶会長
三石　崇
専任幹事 仲光 和之
事務長 新井 悟史

浅草

▶会長
野口　明雄
専任幹事 染谷 則夫
事務長 松田 江美

足立区

▶会長
竹島　秀章
専任幹事 片岡　玲
事務長 山崎 たつ子

足立区西

▶会長
首藤　広行
専任幹事 高塩 博幸
事務長 石川 秀一

城北地区
地区長
丸山 克彦
副地区長
毎田 亜由美

北区

▶会長
小澤　陽一
専任幹事 西田 克巳
事務長 岡　慎二

豊島区

▶会長
竹澤　薫
専任幹事 加藤 司郎
事務長 坂本 憲彦

いたばし

▶会長
岡田　茂子
専任幹事 平野 綾子
事務長 敷田 耕造

杉並区東

▶会長
荻野　洋
専任幹事 濱路 義朗
事務長 小林 道子

中央地区
地区長
齋藤　智
副地区長
東川 裕之

中央区

▶会長
土橋　猛
専任幹事 栗崎 由紀江
事務長 安藤 智洋

銀座

▶会長
飯田　友一
専任幹事 古谷 遼由
事務長 金子 友規子

日本橋準

▶会長
五十嵐　良和
専任幹事 井坂 仁志
事務長 安部 貴子

赤坂

▶会長
川上　美保
専任幹事 岡野　誠
事務長 壽原 友樹

第二ブロック

城南地区
地区長
森薗 文恵
副地区長
石合 佑加子

港区

▶会長
上野　陵
専任幹事 吉村 伸子
事務長 亘　崇広

品川区

▶会長
加藤　直人
専任幹事 福田 和吉
事務長 野村 高士

大田区

▶会長
石本　研
専任幹事 黒木 邦之
事務長 風間 雅臣

目黒区

▶会長
黒田　武嗣
専任幹事 木村 佳寛
事務長 湧川 盛洋

大江戸地区
地区長
髙野 正史
副地区長
中村　薫

文京区

▶会長
宮田剛志
専任幹事 小林 有子
事務長 秋元 慎介

湯島

▶会長
今井　良明
専任幹事 松本 富美子
事務長 岡田 俊介

千代田区

▶会長
木村　光範
専任幹事 吉田 英央
事務長 飯野 真里子

霞が関

▶会長
山本　莉那
専任幹事 松尾 光代
事務長 中島 陽一

単位倫理法人会三役紹介

ブロック長　新倉 かづこ

山の手地区
地区長
渡部　誠
副地区長
中田　満

新宿区

▶会長
野村　敏之
専任幹事　事務長
蕪木　大

紀尾井町

▶会長
澤田　省悟
専任幹事　事務長
渡邉 陽一郎　大谷 秀明

渋谷区

▶会長
小林　創
専任幹事　事務長
荒井 祥恵　伊藤 翔太

渋谷区中央

▶会長
金内　聡
専任幹事　事務長
徳田 真由美　飯塚 昭雄

城西地区
地区長
黒澤　秀樹
副地区長
日比野　満

中野区

▶会長
矢島　正章
専任幹事　事務長
井田　孝　東　龍治

杉並区西

▶会長
中島　正樹
専任幹事　事務長
川端 克俊　南波 利宗

世田谷区

▶会長
竹内　靖治
専任幹事　事務長
稲田 有美　河　明樹

第三ブロック　ブロック長　森田 芳男

武蔵野地区
地区長
中野　宏一
副地区長
大輪　文緒

練馬区

▶会長
渡辺　悠希
専任幹事　事務長
秋田 典宏　村上 泰一

むさしの吉祥寺

▶会長
吉岡　洋子
専任幹事　事務長
小林 由香　由良 瓏砂

三鷹市

▶会長
志村　成昭
専任幹事　事務長
田中 義清　渡辺 靖仁

小金井市

▶会長
高岡　裕
専任幹事　事務長
櫻井 直子　福平 恵一

東村山市

▶会長
中嶋　秀樹
専任幹事　事務長
松永 秀樹　久松 高彰

多摩西地区
地区長
半澤　比呂美
副地区長
森田　邦彦

立川・昭島

▶会長
吉田　正人
専任幹事　事務長
宗像 大介　星　美幸

福生・羽村

▶会長
村山　裕一郎
専任幹事　事務長
石川 義郎　藤木 美代子

あきるの市

▶会長
栗原　繁和
専任幹事　事務長
井上 卓也　武田 哲郎

青梅市

▶会長
柴﨑　記賢
専任幹事　事務長
後藤 良行　渡辺 喜代美

東大和・武蔵村山準

▶会長
坂本　翔
専任幹事　事務長
清水 智子　守重 碧朗

多摩南地区
地区長
鴨志田　哲也
副地区長
金子　恵子

府中・調布

▶会長
竹内　秋夫
専任幹事　事務長
深瀬 典子　鈴木 基之

ひの多摩

▶会長
盛田　寛昭
専任幹事　事務長
市川 美佐恵　海老塚 剛

町田市

▶会長
柏木英一
専任幹事　事務長
砥綿　健　榎本 飛鳥

八王子市

▶会長
児島　寛
専任幹事　事務長
辻　英道　石原　堅

TOKYO RINRI

第一ブロック 1to1 フェスティバル

7月 10 日（日）、第一ブロック 1to1（ワンワン）フェスティバルがタワーホール船堀で開催されました。
丸山克彦城北地区長の挨拶から始まり、続いてファシリテーターの小林良子第一ブロック長のもと、総合建設業の髙松建設（株）髙松孝年代表取締役社長、工場直売オーダースーツ事業の（株）オーダースーツ SADA 佐田展隆代表取締役社長、そしてユニホームレンタル事業の（有）トゥモローク リーナーズ斉藤和人代表取締役の経営者お三方によるパネルディスカッションが行われました。
お三方とも常に社員のことを第一に考え、行動されていることがわかりました。社員よりも早く出勤し、時間は必ず守るように意識したり、とにかく我を捨て自分より年上の部下の意見にも耳を傾け、また言葉だけが独り歩きしないよう言行一致に努めているなど。さらに、お三方とも経営理念を浸透させるために、毎朝経営理念を唱和し、言葉の定義を共有するといった工夫をされているということでした。
また、コロナ禍を乗り切るために高松社長は受注がとれずに元気をなくしていた営業マンに建設業の社会的価値を訴え気持ちを上向きにしたり、佐田社長は海外の店を閉め、事業の構想を練ったり、斉藤社長はオンラインでクリーニング相談を受ける窓口を設置するなどのエピソードも語ってくださいました。
その後、豊島区倫理法人会坂本憲彦副会長と江戸川区倫理法人会岩楯展子専任幹事の体験談があり、最後は高際和夫東都地区長の締めの挨拶で閉会となりました。
1to1（ワンワン）フェスティバルは、東京都倫理法人会を代表する三名の経営者の逆境を乗り越えた素晴らしいお話を聞くことができ、そして 17 単会の思いが一つに結集され、オープニングから終了まで参加者の熱気に包まれ、大盛会となりました。

取材・執筆：大西規子（千代田区⑤）
撮影：金崎嘉治（品川区①）

第二ブロック スペシャルイブニングセミナー

7月8日（金）、第二ブロックスペシャルイブニングセミナーが格調高い明治記念館蓬莱の間にて満場の中で開催されました。
新倉かづこ第二ブロック長の挨拶から始まり、文京区倫理法人会 宮田剛志会長の体験報告後、浜松西倫理法人会 谷野剛一法人レクチャラーの講話がありました。
谷野法人レクチャラーは浜松の旧家に生まれ、東京の大学を卒業後、四国にて勤務し、30 歳で退職。その後、父親の会計事務所に勤務しますが、マクドナルドやファミリーレストランが次々と銀座に開店していくのを見て、外食産業に憧れていました。そのころから「食」という字は「人を良くする」と書き、高い文化につながっていると感じ、48 歳のときに大手外食産業である牛角グループのフランチャイズに参加し、浜松に牛角をオープンしました。
当時、社員が定着せず悩んでいる時、社員に話を聞くとどの社員も「誰かの役に立ちたい」という本質を持っていました。人は誰かの役に立っていると思える時、成長を感じ幸せを感じることを知り、それからは利益より従業員の働く喜びを優先させました。「全てはお客様の笑顔のために」を合言葉にすると社員のチーム力も高まり、地域の大学にも働きかけ学生やアルバイトさんにも明朗・愛和・喜働の精神を学んでもらう環境を整えたことで、地域の方々に喜んでもらい、信頼を得ることができました。
「倫理は幸せになるための原理原則であり、行動が倫理に則っているかの判別は、世界中の人がその行動を同時に行った際に社会が良くなるかどうかです。そして、成功している人は皆わくわくしながら仕事をしています。喜働こそが成功するための原理原則である」と力強く語ってくださいました。
講演終了後は参加者からたくさんの質疑があり、大変な盛り上がりとなりました。
最後に、犬伏秀一城南地区長の締めの挨拶で閉会となり、明治記念館にふさわしいセミナーで、帰り際の参加者の満足した顔がとても印象的でした。

取材・執筆・撮影：大西規子（千代田区⑤）
撮影：山本博基（世田谷区）弓野貴大（品川区）

第三ブロック 幸せ拡大イブニングセミナー

6 月 24 日（金）、第三ブロックの「幸せ拡大イブニングセミナー」が三鷹産業プラザにて開催されました。
ゲスト 60 社を含む 170 社が参加する中、赤木麻紀第三ブロック長の挨拶のあと、まずは各地区代表で大輪文緒氏、仲山亞希氏、辻英道・陽子夫妻より、それぞれの倫理体験がシェアされました。
講演は（一社）倫理研究所法人局顧問 株式会社芝寿し相談役の梶谷晋弘氏。テーマは「縁ありて花ひらき、恩ありて実を結ぶ」。親しみやすいお人柄、ぐいぐい引き込まれる語り口。一度しかない人生、どうすればいい「ご縁」に巡りあい、充実した人生を送ることができるのかをお話しいただきました。
これまで多くの企業に出会って利益は出したものの幸せになっていない経営者もたくさん見てこられ、自社でも経営が順調に伸びているのに幹部社員が辞めていくという苦い経験もされたとのこと。それまでは経営が順調であれば社員はついてくるという考えでしたが、そうではないということに気付かされたそうです。経営の命題は縁ある人々の幸福の実現。そして持続可能な社会づくり。そのために経営者は思考の品質を上げていくことが大切だと話されました。
講演後は、福生・羽村倫理法人会の半澤比呂美会長より倫理法人会の案内があり、その後小グループに分かれてシェア会が行われ、ゲストの方々も活発に感想を発表されていました。
そして、セミナー終了時には多くの方から「入会します」とたくさんの手が挙がり、この日の良い雰囲気を象徴していました。今回、第三ブロックからのお土産は、金沢名物として有名な芝寿しさんの「笹寿し」でした。当日の朝に製造し、空輸してくださったとのこと。一つひとつ丁寧に作られていて、見た目も美しく、とてもおいしいお寿しでした。まさにタイトルどおりの「幸せ拡大イブニングセミナー」であり、このセミナーでの「ご縁」も大切にして、共に良くなっていきたいと心より感じました。

取材・執筆 ： 大西規子（千代田区⑤）
撮影 ： 弓野貴大（品川区）

墨田区倫理法人会設立 30 周年記念式典・祝賀会

7 月 16 日（土）、東京スカイツリーのお膝元、墨田区倫理法人会 30 周年記念式典・祝賀会が第一ホテル両国にて、盛大に執り行なわれました。

第一部のテーマは、墨田区倫理法人会の歴史を振り返る。昭和 62 年に墨田区準倫理法人会が発足。その後、平成 4 年に正法人会に導いた小山嘉弘 2 代目会長の奥さまより当時の貴重な話を拝聴しました。

「何が何でも絶対に 100 社にするんだ！」という当時の会長の並々ならぬ決意のもと、必死で駆けずり回り 100 人の会員数を達成し、正法人会の名を勝ち取ったとのこと。墨田区倫理法人会が今ここにあるのは先人の産みの苦しみがあってこそと思い、会場に集まった会員の胸にこみ上げてくるものがありました。

第二部は、花野井勝弘法人スーパーバイザーによるご講話。テーマは「万人幸福の栞の解説と「丸山敏雄創始者がどんな気持ちで純粋倫理を広めてきたか」。純粋倫理を知り、法人会を立ち上げ、法人会を拡げてこられた先人の偉大なる功績があってこそ、我々はこの勉強ができている。このことを深く実感し、感謝せずにはいられない気持ちになりました。

式典と講話後には祝賀会となり、東京都倫理法人会を代表する方々からのお言葉を頂戴したあとは、墨田区倫理法人会の真骨頂の時間。盛りだくさんのエンターテイメントが繰り広げられました。そして、100 名を越える参加者が立ち上がり「すみだ音頭」を踊るという企画で、会場は最高潮の盛り上がりに達しました。

墨田区倫理法人会が、地域社会の発展と共に美しい社会作りを目的とする団体であることを体いっぱいに表現しているような式典でした。

取材・執筆：武田光留（墨田区⑤）
撮影：金崎嘉治（品川区①）

港区倫理法人会設立 30 周年記念式典・祝賀会

7 月 13 日（水）、港区倫理法人会設立 30 周年記念式典・祝賀会がホテルメルパルク東京で開催されました。そこには、これまで港区倫理法人会に関わってきた方々への感謝の気持ちが溢れていました。

第一部の記念式典は、岡部孝二専任幹事による設立から今日までの 30 年間の歩みについての経過報告で始まり、これまで港区倫理法人会を支えた多くの方々への感謝と新年度に新しく会長に就任される上野陵氏と共に歩むさらなる発展を約束する場となりました。

また、中島高虎会長の謝辞では、自身の倫理法人会との出会いや毎週の経営者モーニングセミナー（以下､MS）での学びについて振り返りつつ、歴代の会長や役員、会員企業の先輩経営者をはじめ、多くの方々に感謝の言葉を丁寧に伝えていらっしゃるのがとても印象的でした。

平成 6 年 4 月 13 日の MS の映像が会場に映し出され、その当時を振り返る会話などが聞こえ、港区倫理法人会の歴史の重みと「倫友」の絆の強さが伝わる瞬間でした。

第二部の祝賀会は、東京都倫理法人会 髙嶋民雄会長の挨拶で始まりました。

髙嶋会長の挨拶では、過去の MS の映像での中島高虎会長が司会をしている姿や当時の会員の方々との思い出に触れ、港区倫理法人会が 30 周年を迎えられたのは会員の方々とのご恩を大切にしてきた結果だと振り返っておられました。

新年度に会長に就任される上野陵氏について中島会長は「非常に前向きにお役に対して向き合い、情熱のある人。上野陵氏が新会長になることで、港区倫理法人会が若返り、活気のある会になり、次の時代を作っていってくれると思っている」と語られました。

新年度に上野陵新会長に渡る会長という名のバトンは、決して軽くはないでしょう。しかしながら、歴代会長と役員、会員の方々が築いてきた 30 年という年月と強い意志を継承することを非常に前向きに捉え、情熱を持って取り組もうとする姿に倫理の学びの素晴らしさを感じるとともに、港区倫理法人会はさらなる発展を遂げていくと確信しました。

取材・執筆：東森友暉（赤坂④）
写真：山本博基（世田谷区）

千代田区倫理法人会設立 30 周年記念式典・祝賀会

千代田区倫理法人会は令和4年8月8日（月）に 30 周年記念式典・祝賀会を開催いたしました。

第一部は、千代田区倫理法人会が平成4年8月8日に設立してからの 30 年間の経過報告から始まり、一般社団法人倫理研究所那須隆首都圏方面長の祝辞を代読。そして千代田区樋口高顕区長の祝辞がありました。

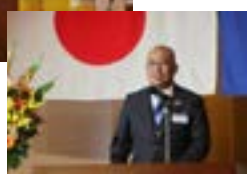
第二部は、記念講演として一般社団法人倫理研究所法人局顧問山田長司参事より、「即行・明朗愛和・喜働を実践して得たもの」 ―明るい未来は今ココの受容から―というテーマでお話をいただきました。

山田参事は、50 年前の大学生の時、雑誌の記事をみてこれからは女性も働く時代がくると知り、心に響くものを感じて、当時「家事代行」なんて言葉さえなかった時代でしたが、これからの時代のニーズにあっていると思い、家事代行事業を立ち上げました。そして、どんな仕事においても喜働の精神をもって働くことでお客様に喜ばれ、お客様がお客様を呼んでいただけるということを体験したとお話がありました。最後に山田参事より「磨け！磨け！あなたの個性を」という力強いメッセージをいただき、千代田区倫理法人会木村光範会長の謝辞で式典は、無事に終了しました。

式典終了後の祝賀会では、歴代会長の紹介や長く学び続けている会員の方に賞状と記念品贈呈がされるなど、千代田区倫理法人会を長きに渡って支えている方々を顕彰されていました。また会員によるバンド演奏も行われ、祝賀会は大変な盛り上がりを見せ、中締めとなりました。

多くの方が参列し、30 年を彩るにふさわしく、千代田区倫理法人会の益々の発展が期待できる式典となりました。

取材・執筆：大西規子（千代田区⑤）
撮影：山本博基（世田谷区）



霞が関倫理法人会　設立式典

7月13日（水）、格調高き衆議院第一議員会館大会議室にて霞が関倫理法人会設立式典が開催されました。
心地よい緊張感に包まれた会場。霞が関倫理法人会 山本莉那会長の笑顔によって会場に華がひらきます。
松尾光代専任幹事による心のこもった『経過報告』では、単会設立にあたっての思いが溢れる感動の報告がなされました。
「至る道のりはまさに苦難の連続でしたが、山本莉那会長の強い思いと、山口哲史副幹事長との二人三脚から始まり、人と人との縁のつながりがぴたりと合い、目標の150社を見事に達成しました。山本会長をはじめ、携わった全ての方々の努力が実り素晴らしい単会となりました」。
山本莉那会長の謝辞では「ディズニーランドのように老若男女全ての人が楽しめるように。そして、ふるさと、家族のもとに帰ってきたような安心感。必ず、皆さまが幸せな気持ちで帰れるような会にします！」と力強く抱負を語られ、素晴らしい会長がここに誕生しました。
基調講演は、誰もが知っているお菓子「ブラックサンダー」でおなじみの有楽製菓（株）取締役会長である河合伴治法人スーパーバイザーによる講話。
「倫理の学びがあったからこそ、さまざまな困難を乗り越え今日がある」と笑いと感動の涙が溢れるお話をいただきました。
「明朗 愛和 喜働」の霞が関倫理法人会、益々の活躍に目が離せません。
感動の設立式典となりました。

取材・執筆：島村和実（江戸川④）
撮影：畠　健太郎（紀尾井町⑧）
撮影協力：佐藤雅也（霞が関）

活力朝礼甲子園 2022PRIDE

倫理法人会が推奨する活力朝礼コンテストが毎年、日本各地で開催されています。
東京都倫理法人会朝礼委員会が主催するのは「活力朝礼甲子園 2022PRIDE」。

6月25日17時、北区赤羽会館。
開演のブザーが鳴り、照明が落ちたその瞬間、活力朝礼甲子園本番の幕が切って落とされました。ピリッとした空気感が充満し、どの出演者も真剣な表情で出番を待ち構えています。舞台ではチームの個性を際立たせる映画さながらのスクリーン映像にいやが上にも気持ちが高まります。　さぁ、いよいよ出番！　舞台袖では出演者たちが笑顔のエールで仲間を鼓舞し合います。
舞台に立てば、真剣勝負。各チームの工夫に会場が笑いに包まれ、そんな時は出演者にも自然と笑みがこぼれます。躍動感と一生懸命さから、見ている者にも気持ちがこもり、一体感が熟成されていくのが伝わります。「今を生きる」そんな人々のまなざしが確かにそこにはありました。
6組の演技の終わった後には後継者倫理塾塾生によるエキシビションが行われました。最大出演人数14名での朝礼は迫力あふれるものでした。

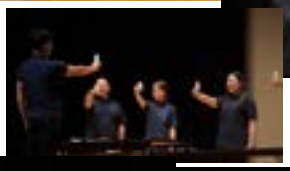
そして結果発表。
最優秀賞は「東京カモガシラランド」。
元気よく一体感があり、企業理念と一致する朝礼実演で一歩勝ったとの審査でした。審査委員長を務めた東京都倫理法人会 髙嶋民雄会長からは「僅差でした」。当イベント統括の南波利宗朝礼副委員長からは「その企業らしさの表現は甲乙つけられないほど」との言葉がありました。つまり高いレベルで朝礼実演が披露され、競い合ったということです。

見るものに元気と感動を与えてくれた東京カモガシラランド。それぞれの企業らしさを出しきった5組の朝礼実演企業。彼らが得たものは、より磨き上げられた一体感と一緒に働く仲間との時間だったのかもしれません。

次回の活力朝礼甲子園では、ディフェンディングチャンピオンの東京カモガシラランドにどんな企業が挑むのでしょうか？来年のこのイベントにますます目が離せなくなりました。

◆本選出場企業・出演順
中国料理店 栄慶 / 墨田区倫理法人会
サーキュラーコットンファクトリー / 杉並区西倫理法人会
O.N.G / 赤坂倫理法人会
東京カモガシラランド / 練馬区倫理法人会（最優秀賞）
LIVENT / 晴海倫理法人会
FP法人ライフデザイン / 文京区倫理法人会

取材・執筆：金崎嘉治（品川区①）
撮影：池田尚史（湯島）豊川正巳（文京区）



女性経営者の集い

7月15日（金）、東京都倫理法人会女性委員会主催 で「感性を磨き美しく羽ばたく生き方を」というテーマで、女性経営者の集いが開催されました。
ピンクのドレスコードに合わせ、華やかな装いに身を包んだ女性経営者と、登壇者に合わせたすてきなお花に彩られ、東京証券会館８階ホールはまるで花畑のような雰囲気でした。
東京都倫理法人会 髙嶋民雄会長の「男性は見えないところでオシャレをするんです」とピンクのインソールを見せながら、80名のゲストの方々に「良いなと思ったら入会してください」という挨拶から始まりました。

〈第一部〉
女性委員会青山克子さんから「土の時代から風の時代と変わり、土地・お金・名誉といった価値観から目に見えない物の価値が重要になってきました。　花セラピストというのは花を売るのではなく、体験を共有する＝つまり花を好きなように生けて、選んだ色や生け方からその人の心を癒すというものです。女性はコミュニケーション・受容・共感力が強く、変化に柔軟です。『在り方』『生き方』『いのち』のレベルを上げることを考え、縦軸である親子関係、横軸であるパートナーシップを大切に育み男性と共に活躍することが期待されています」というお話を伺いました。

〈第二部〉
東京都倫理法人会小林良子第一ブロック長、新倉かづこ第二ブロック長、赤木麻紀第三ブロック長が登壇し、女性リーダーが一挙集結。テーマ「感性を磨き美しく羽ばたく生き方について」のパネルディスカッションが行われました。
誕生花の花言葉を使いながらの他己紹介から始まり、美しい花の周りに男性に集まってもらえるようにとたおやかで、芯の強い皆さまのお話を笑顔と笑いと共に伺えました。
総勢237名が参加した女性経営者の集い。とても華やかで優雅なイベントとなり、活躍される女性経営者がますます増えていくことを感じました。

取材・執筆：長尾睦子（日本橋③）
撮影：弓野貴大（品川区）

東京都倫理法人会 第16期 後継者倫理塾 修了式

7月24日の午後、増上寺そばのホテル「メルパルク東京」にて、第16期後継者倫理塾の修了式が行われました。

第1部は、後継者倫理塾生15人が5人ずつのチームにわかれ実践のお題を決め、修了式まで取り組んだチーム発表です。チーム「やってみた」は第一条「日々好日」を選び、即行に取り組んだ結果、家族との関係を見直すことができました。二つ目のチーム「明るい窓んな」は、第十一条「万物生々」に基づき各人が窓磨きという共通の行為に取り組んだ結果、窓の価値を再認識し、さらには万物への感謝が芽生えました。そして最後のチーム「夫婦善哉」は、第五条「夫婦対鏡」に向けてスケジュール共有をした結果、状況の違いこそあれ妻との関係が改善されました。歌あり涙あり踊りありの、個性的で堂々とした発表でした。

第2部は修了式です。まず、東京都倫理法人会髙嶋民雄会長から修了証書が授与されました。
続く式辞では、（一社）倫理研究所法人局普及事業部 坂元一成首都圏副方面長より、発表のための実践から自ら取り組む実践へ、これからが本番であると述べられました。
会長挨拶では髙嶋会長が再登壇し、「職場の教養」から、島津家第十七代当主の島津義弘が人物評価において挑戦することを高く評価する一方、何もせず批判だけしている者を評価しなかったという記事を引用し、楽しく実践に取り組んでほしいと述べられました。
そして、倫理塾委員会下原直子委員長から15名全員にドラマがあり、今回の塾での経験を生かして世のため人のため家族のための実践につなげてほしいと締めくくられました。
最後は、塾生一人ひとりが決意発表を行い、修了となりました。

このように、後継者倫理塾では仲間とともに自分が決めた実践をやり遂げることができます。
将来会社の後継を担い、実践をやり抜く自信がない、または楽しく実践をしたいという方は、ぜひ後継者倫理塾にご入塾ください。

取材・執筆：福島理恵子（世田谷区①）
撮影協力：後継者倫理塾伊藤純一運営委員

東京都倫理法人会設立 40 周年記念式典

7 月 30 日（土）の午後、京王プラザホテル南館5階「エミネンスホール」にて、東京都倫理法人会設立 40 周年記念式典が開催されました。

第1部「式典」は国家斉唱から始まり、藤間秋男幹事長による「東京都倫理法人会 40 周年の経過報告」がありました。日本の首都にあるさまざまな規模や業種の企業が、まとまりやつながりを作りながら、時代の変化に合わせた普及を試みてきた歴史が語られました。

（一社）倫理研究所 丸山敏秋理事長による「式辞」では、歴代会長との思い出とキャピタル法人会として日本の礼節を取り戻していく中心的な存在であってほしいとの思いが語られました。

その後、小池百合子東京都知事による「祝辞」をはじめ、この日のために寄せられた祝電も披露。そして、東京都倫理法人会 髙嶋民雄会長より「謝辞」が述べられ、歴代の会長、尽力いただいた役職者、会員への思いを馳せ、感謝の気持ちが会場中に溢れました。

第2部は、40 周年記念特別企画、MS朝礼コンテストの決勝戦が行われました。朝礼委員会とモーニングセミナー委員会合同で企画されたこのコンテスト。すべての単会のMS朝礼が審査され、ブロックごとの予選を勝ち抜いてきた代表の3単会、墨田区倫理法人会、湯島倫理法人会、練馬区倫理法人会がマニュアル通りのきびきびとした動作を披露。統一感と活力が溢れる朝礼に会場中が感動し、大いに盛り上がりました。

実演終了後、第3部の祝賀会に移り、小林良子副会長より令和5年度東京都倫理法人会会長を務めることへの抱負と新年度の方針が示されました。小倉裕美8代目会長による乾杯の発声の後、東京都初代から12代までの歴代会長のご紹介。代表して4代目会長の東京都倫理法人会山田長司顧問の挨拶がありました。

続きまして、入会歴 40 年の会員企業表彰。代表として北区倫理法人会五十嵐勝昭法人アドバイザーがご登壇され、信用される企業になるためには約束を守ることが大切であると実体験をもとにしたお話が語られました。

また、東京都の発展にご尽力いただいた方々として、豊島区倫理法人会 工藤直彦法人スーパーバイザー、税理士法人古田土会計 代表社員 古田土満氏、練馬区倫理法人会 鴨頭嘉人相談役の表彰もありました。

祝賀会終了間際に、MS朝礼コンテスト結果発表。6 名の審査員に会場参加者の WEB 投票による 1 票を加えた審査の結果、優勝は湯島倫理法人会、準優勝は墨田区倫理法人会、練馬区倫理法人会となり、この日のために各々努力を積み重ねてきた姿を盛大に讃えました。

最後に総評として（一社）倫理研究所 那須隆首都圏方面長よりお話をいただき、日髙新作実行委員長による締めの挨拶で閉会となりました。

歴代の会長、役員、役職者、会員が一同に集い、記念すべき年の式を執り行うことで、これまで尽力された方々への感謝と東京都倫理法人会の今後の発展への思いに高揚する時間となりました。

取材・執筆：小林由香（むさしの吉祥寺④）冨岡健一（湯島⑦）　撮影：弓野 貴大（品川区）

突撃！となりの倫友さん

文京区倫理法人会 幹事 ブルース・テイラーさん

2021 年に入会後、広報委員として 100 日実践にチャレンジするなど、精力的に活動されているブルースさん。倫理法人会での実践や心境の変化について伺いました！

入会のきっかけは？

入会する前は何事にも受け身で仕事も嫌々している状態でした。役者を目指していて自分の考え方を変えたいと思っていた時期に誘われて経営者モーニングセミナーに参加。そこで経営者の皆さんが自分の向上を目指している姿を見て、倫理は学ぶ価値があると思い入会しました。

入会してからどのような実践をされましたか？

妻のことを結婚してからずっと観察していて、家事の疲れがたまるとイライラするようだと気づきました。しかし原因は家事の疲れだけではありませんでした。妻は外で仕事をしているのですが、夕方帰ってきて食事を作り、洗い物をして、その後持ち帰った仕事を片付けると自分の時間が取れないという事も大きな原因でした。

そのころ経営者モーニングセミナーで夫婦の話を聞くことが多く、講話者や他の会員の話を聞き、僕がやっていた家事の量はまだまだ少なすぎる、それで妻のイライラの連鎖が止まらないと思いました。そこで家庭内をより良くしたい気持ちから、洗い物と食器片付けを毎日しようという実践を決意しました。

僕はほぼ毎日リモートで仕事をしているので、家にいる時は自分が家事をするのが自然です。今は洗い物、洗濯、風呂掃除などをして妻の家事の量をできるだけ減らし、日頃のイライラがたまらないようにしています。今は、家の中が感謝で潤うようになり、さらにお互いが充実した時間を過ごせる家庭になりました。

100 日実践に挑戦されているとか。

広報委員会で山本委員長に声をかけられて始めました。実を言うと、朝礼には良いイメージがありませんでした。それは自分に必要ないと思っていたので一度断ったのです。でも、朝早く起きる習慣を作れますし、その時間を使って勉強もできると思い直し、チャレンジすることにしました。

今日で 67 日目ですが、実はまだ朝礼について、まだよくわからないのが本当のところです。でも、調和を大切にすることや、企業理念を浸透させるために行うなど、意義については少しずつ理解が進んできたと思います。毎日鏡に向かって朝礼をしているので、自分の顔を観察できるのが良いところです。「表情が硬いな」など、役者としても得られるものがあります。

入会して、ご自身に変化はありましたか？

入会した文京区倫理法人会は、学ぶには最適の場所だと感じています。集まる人によってエネルギーや場の雰囲気が全然違うので、学ぶ場所は大切です。

以前は自分から動くことができなかったのですが、皆さんの積極的な姿勢に影響を受け、今は自分で仕事を作れるようになりつつあります。僕は役者ですが、やりたい役ができない場合でも、作品を自分で作るようになりました。そうすることで、仕事をほかの人に与えられるようにもなります。僕のルーツはキリスト教です。「受けるより与える」という聖書の言葉がありますが、そこにも通じる考えだと思います。

最後に

積極的に学ぶことで気付きを得て、奥さまとの関係や仕事に生かしているブルースさん。「自分の向上や家庭、仕事の問題など、何か目指すものを持って学ぶといいですよ」とおっしゃっていました。100 日実践を終えたころ、また大きな心境の変化があるかもしれませんね！

取材・執筆：秋元亜希（文京区⑥）
写真：ブルース・テイラー（文京区⑤）

編集後記

私の倫理法人会の飛躍はこの広報委員会から始まったと言っても過言ではありません。武田光留（たけぴー）（墨田区⑤）
素晴らしい機会に恵まれ、学びばかりの１年間に感謝です！井田孝（中野区⑥）
広報委員会の活動を通じて知り合えた方々とのご縁は何よりの宝物です！秋元亜希（文京区⑥）
取材と称れば色々な体験談をお聞きすることができるのが広報の特権。楽しく成長できました！冨岡健一（湯島⑦）
ワクワクドキドキの一年でした。委員長副、会員の皆様、たくさんのアドバイスに感謝いたします。大西規子（千代田区）
広報委員会の仕事を通じて少しでも会の発展に寄与できたのであれば幸いです。福島理恵子（世田谷区①）
素晴らしい仲間に出会えて感謝しかありません。大変勉強になりました。ありがとうございました！鈴木基之（府中・調布⑦）
広報委員会の活動を通して、取材店舗の経営者や他単会の方とつながりができたことに感謝です！吉澤光彦（江東区⑧）
皆様から、たくさんの学びをいただきました。ありがとうございました。島村和実（江戸川区④）
何気なく読んでいた記事にこれほどの舞台裏があるとは！深い学びと体験ができました。宮本早苗（新宿区）
広報委員会の単会を越えた横のつながりが、私にいつからでも学べる楽しみを与えてくれました。原見由美子（晴海⑦）
広報委員会は、学びがあり、情報も溢れています。オンラインでも親睦をはかれる魅力があります。渡辺剛（豊島区⑥）
広報委員会ではいろいろなことを体験できました。菊池秀夫（いたばし①）
年間通じて、誰に、何を、どの媒体で、どの様に伝えるか CTA の大切さも学ばせて頂き感謝です。長尾睦子（日本橋準③）
広報委員会の活動を通して普段会えない人との出会いがあり、新しいチャレンジができて感謝です。渡辺靖仁（三鷹市②）
多くの実践の機会をいただき広報委員には感謝しかありません。本当にありがとうございました！東森友暉（赤坂）
多くの人と出会い、一緒に学び、共に作り上げる有意義な１年でした。ありがとうございました。木村直樹（福生・羽村）
広報のお役は大変ですが、日々の学びを実験できます。関われてよかった。学ぶなら広報です。森田邦彦（もりもり）（広報副委員長）
今年度広報誌について、設立 40 周年の記念誌含め無事に発行することができました。これもすべて今年度参加してくださった広報委員が作成に真摯に取り組んでいただいたことと取材撮影にご協力いただいた皆さまのおかげでございます。心より感謝申し上げます。
はじめはとにかく良いものをつくらなければと一人意気込んで取り掛かったものの空回りばかりでした。そこから広報メンバーの力を信頼し、任せていくことで少しずつ形となっていき、編集長として、紆余曲折ながら多くのことを学ばせていただいた１年となりました。
次年度、広報誌はオンライン版含めると毎月発行を予定しており、皆さまの倫理活動が楽しくそして少しでもお役に立てる情報を発信して参ります。
山本博基（広報委員長）

東京都倫理法人会の皆様へ

安心のサービスをご提供いたします。

葬祭業安心度調査AAAの東京葬祭が
明瞭なお見積りと豊富な経験・実績でお応えします。

倫理法人会ご優待内容
・葬儀基本セット 30%OFF
・供花(御葬家分) 10%OFF
・仏壇、仏具、墓石 各種割引

もしもの時は、セレモニーコールセンターへ。

ご葬儀は安心して任せられる
東京葬祭
0120-88-6111 年中無休 24時間受付

お問合せの際は「倫理法人会会員」とお伝えください。

いい会社は学びの宝庫

勇気が出た!!
うちもこんな会社になりたい!!

100年残したい日本の会社

藤間秋男 著 発行:扶桑社 定価1,650円(税込)
書籍のご購入はこちらから>>>

TOMA100年企業創りコンサルタンツ株式会社
問合せ:03-6266-2559

ENAR 無料番組公開!「欲しくさせる力」編

全4話

スマートフォンのカメラでQRコードを読み取ってください

〒135-0033 東京都江東区深川1丁目5-5 真我ビル5階

第十七条 人生は神の演劇を
神業マーケティングで実践

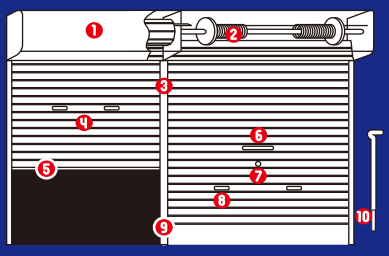
この番組をみると……

お問い合わせ&お申込みは、☎電話、WEBのいずれかにて

エンカルタント株式会社 TEL 080-3913-2041 事務局直通(平日6時~18時) メール info@ys-consultant.com まで

重いシャッターすぐ電話☎ 中央シャッター 10のOK!

上下シャッターの修理営繕はおまかせ!



1 ケース板だけでも取替OK!
2 バネだけでも取替OK!
3 中柱だけでも取替OK!
4 スラットだけでも取替OK!
5 水切だけでも取替OK!
6 ポストだけでも取替・取付OK!
7 カギだけでも取替・取付OK!
8 手カケだけでも取替OK!
9 埋め金だけでも取替OK!
10 フック棒だけでもOK!

※その他、困った事はなんでもご相談ください。

どんな些細な仕事でも喜んでさせて頂きます

(株)中央シャッター
(株)中央テント
☎03-3605-0700

公式 LINE
公式 Facebook
公式 YouTube
公式 Instagram

東京都倫理法人会
公式アカウント
ぜひご登録を!

発行:(一社)倫理研究所 東京都倫理法人会 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-14-3 神田錦町ビル4階
TEL:03-6811-7840 03-6811-7841 FAX:03-6811-7135 https://www.tokyo-rinri.net/ pr@tokyo-rinri.net (広報委員会)